



あつまる つながる まとまる 大いなる田園のまち あつま

広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2024

8

NO.864





庁舎周辺等整備計画



町では、北海道胆振東部地震を教訓として防災力を向上し、町民のみなさまに親しまれ、集まれる場所となるような役場庁舎や文化交流施設、広場等の整備に向け、令和5年3月に「厚真町庁舎周辺等整備基本構想・基本計画」を策定しました。この考え方を基本に、本年3月に策定した「厚真町庁舎周辺等整備基本設計」の内容について、全5回にわたり特集でお知らせします。

- 5月号「基本理念・基本方針」「活用方針」「全体配置計画」
- 6月号 新役場庁舎について
- 7月号 文化交流施設・(仮称)アイヌ歴史文化センターについて
- 8月号 広場等について
- 9月号 事業スケジュール・概算事業費について

※掲載内容は変更となる場合があります。

今月の内容

広場等の
「コンセプト」「ゾーニング図」
についてお知らせします

1 コンセプト

どんな時も誰が入りやすく すべての人を寛容に受け入れる広場

- 施設をつなぎまちに開かれた広場
- ストレスフリーな敷地内の移動動線
- さまざまな人や交通手段、用途に対応した施設へのアクセスの配慮

居心地の良い、みんなの居場所となる広場

- さまざまな活動をシームレスにつなぐ
- 心地よい微気候のデザイン
- 「見る・見られる」「見る・見守る」関係をつくる
- 多様な座れる場をつくる

厚真らしさを感じる 厚真らしさを発信する広場

- 多様な樹種構成が魅力の「厚真の森の木」を「厚真流」に使いこなす
- 厚真の風景を感じさせるランドスケープ

町民みんなでつくり 育てつづける広場

- 造りこみ過ぎずに余白を残した広場

日常を豊かにする仕組みを非常時に 活かすフェーズフリーな広場※

- いつもの生活の豊かさや便利さを支える場が災害時にも機能する広場づくり

※フェーズフリーとは… 日常的に使っているものを非常時(災害時)に役立てるという考え方

【フェーズフリーのイメージ】

日常時	非常時	休憩・寛ぎ機能	居場所/貯水池	イベント機能	一時避難所
日常的に使っているもの	非常時に役立てる	ベンチ、デッキ 芝生広場 堆雪帯、レインガーデン	慣れ親しんだ一時避難場所 団らん、情報交換 浸水時の雨水貯留 給水場	大屋根 ベンチ、稼働椅子、 ステージ、デッキ 給水、電源 Wifi、放送設備 コミュニティFM	屋根付き一次避難場所 支援物資保管場所 非常用電源、給水 通信、放送
駐車場機能	緊急車両受入	遊び機能	燃料/風呂/食料	飲食・生活機能	給水/飲食/洗濯
広い駐車場 イベント会場 可動式スケートボードセクション (組換え・更新可能)	大型緊急車両や支援車両が乗り入れ可能 作業ヤード	可動式木製遊具 薪ヤード 焚き火スペース 工作場、DIY 畑、クッキングヤード	焚き火で暖房機能 薪を燃料利用 薪風呂の温浴機能 災害時DIY 農作物を食料に	飲食、物販 コインランドリー ジンギスカン(BBQ)	ボランティア拠点 カフェと連携した炊き出し 煮炊きスペース 洗濯、トイレ
マルシェ機能	炊き出し/給水	ウォークアブル機能	避難経路	防災普及啓発機能	情報提供/防災設備
キッチンカー、マルシェワゴン 電源設備、給排水設備、キッチン 車両乗り入れ可能な路面仕上げ	電源や給排水設備を活用した炊き出し 支援車両乗り入れ 支援テント設営場	屋根のかかった施設連絡 通り抜け路 周辺街区との接続通路	天候に左右されない安全な避難経路 周辺街区からアクセスが容易な避難経路	防災設備解説 防災グッズ体験 防災情報掲示板 FM放送(防災チャンネル)	誰もが使い方がわかる防災設備やグッズ FM防災でスムーズな情報提供

広報あつま

ATSUMA TOWN PUBLIC RELATIONS

2024

8

NO.864

ひとのうごき

人 □ 4,256人 (-11)
男 2,155人 女 2,101人

世帯数 2,115世帯 (-1)

7月31日現在 ()内は前月比

7月1日～7月31日届出分

※窓口などで、広報紙への掲載について確認できた方を掲載しています。

厚真町公式SNS



お知らせや最新情報を発信しています！

広報あつまはインターネットでも！



厚真町ホームページ

トップページ下部のバナーから

広報あつま

Hokkaido ebooks

エリアで探す→胆振→厚真町



COVER

今月の表紙



厚北地域防災コミュニティセンターで、7月9日に「あつまるカフェinならやま」が開かれました。12回目を迎え、住民の絆は強まるばかり。能登半島地震の被災者を応援する手編みの小物の袋詰めに笑顔が広がりました。

町からのお知らせ

北海道胆振東部地震から6年を迎えるにあたり

総務課 総務人事グループ ☎ 27-2322

追悼式、黙とう、メッセージ放送を行います。また、吉野地区に献花台を設置します。

北海道胆振東部地震厚真町追悼式

日時▶ 9月7日(土)
式典：10時～11時

場所▶ 総合福祉センター
・香典、供物などをご遠慮ください。
・献花用の花は、会場に用意します。

黙とう

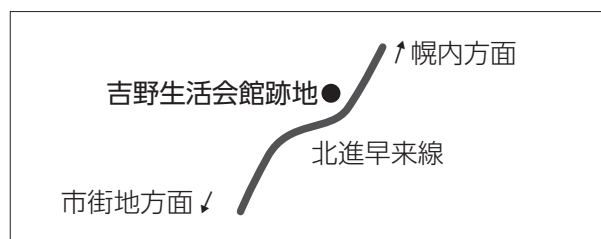
日時▶ 9月6日(金) 正午から1分間
・消防サイレンに合わせ黙とうをお願いします。
・火災と間違えないようにお願いします。

町長メッセージ放送（防災行政無線）

日時▶ 9月6日(金) 12時20分(再放送：同日20時)

吉野献花台の設置

場所▶ 吉野生活会館跡地（吉野19-1）
設置期間 9月2日(月)～7日(土)
・供物はカラスやクマなどの野生動物のエサとなりますので、必ずお持ち帰りください。



空き地の適正管理を

住民課 町民生活グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

空き地は、所有者等(所有者、管理者等)が自ら管理するのが原則です。適正な管理をお願いします。

人が住まなくなったり、使用されなくなった空き地が適正に管理されないと、草木が生い茂り、虫の発生やごみ等の不法投棄を招くなど、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼします。また、枯れ草による火災発生の原因となります。



空き地の所有者等の方へ

- ・空き地での草木の増殖や枯れ草が密集しないように注意し、定期的に草刈り等を行いましょう。
- ・ごみの散乱防止や清掃を行うなど、環境美化に努めましよう。
- ・近隣住民の迷惑にならないよう、日ごろから適正な管理を心がけましよう。

空き地の雑草等でお困りの方へ

- ・土地の所有者が分からない場合は、役場住民課で土地台帳が閲覧(有料)でき、所有者を確認することができます。
 - ・空き地における除草・樹木の越境等は、基本的に民事(相隣関係)の問題です。当事者間で直接、解決していただく必要があります。
- ※町が強制的に除草等を行うことはありません。

2 ゾーニング

※決定ではありません。今後、詳細設計で変更する場合があります。

健康づくりの丘と芝生ゾーン

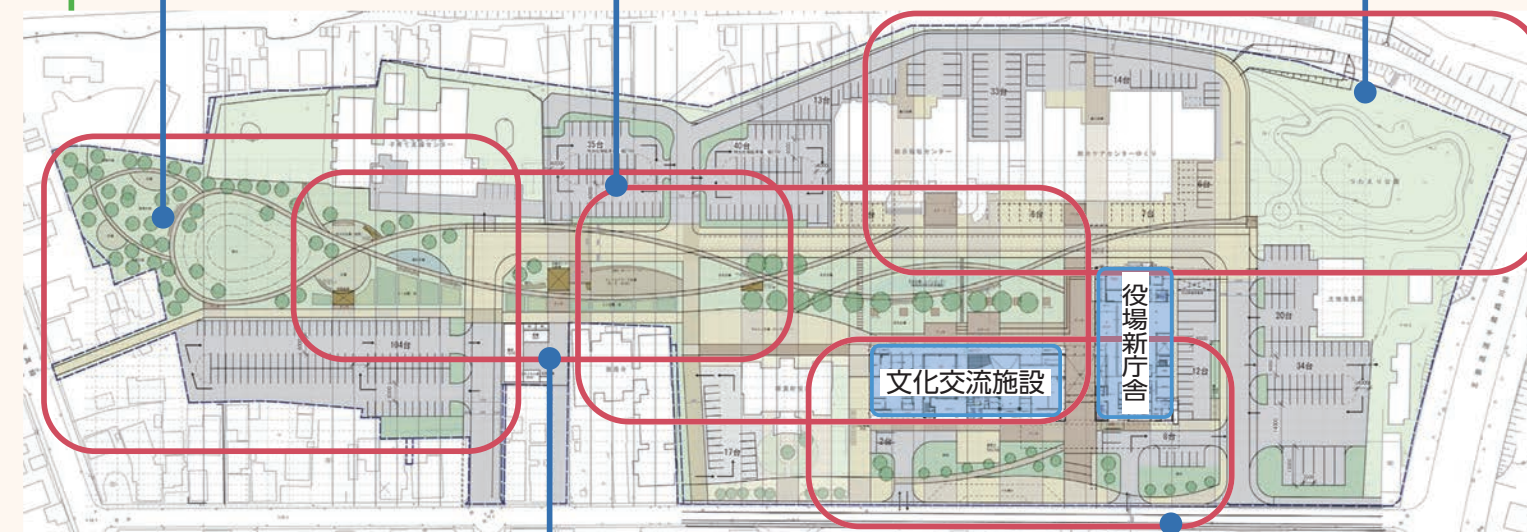
丘・芝生・樹木・多目的広場・遊びの広場で構成した厚真らしさを感じる運動と遊びのゾーン
駐車場を活用したイベント開催も可能

つたえり公園とつながるゾーン

つたえり公園とつながり
一体的に利用できるゾーン

芝生とデッキの交流・憩いゾーン

芝生・デッキ・マルシェ広場・ステージなどで構成し、
ギャラリーや読書スペースなど広場に開かれた建築の
余白空間と一体となった、日常と非日常を受け止める
交流・賑わい・憩いのゾーン



みんなの創造活動を支える屋外活動ゾーン

木工や火・水を使えるフィールドワーク広場やハス
カップ園・田んぼ・野菜畑や屋根付き作業ヤードで
構成した、みんなの創造的な活動を支えるゾーン

まちに開かれた活動・情報発信ゾーン

バス・車寄せや厚真の情報発信が可能なデッキ
で構成し、建物内や広場の活動がにじみだし、
まちとつながるゾーン



町公式 LINE を登録・活用ください

まちづくり推進課 企画調整グループ ☎ 27-3179

リニューアルした町公式 LINE アカウントをご活用ください。

受信したい情報を選択して受け取ることができます

- ・受信設定のアンケートで質問に回答すると、受信したい情報を選択することができます。受信設定は、随時変更できます。

町からの重要な情報が受け取れます

- ・町政情報
- ・災害時の緊急情報や災害支援情報
- ・熊出没情報や食中毒警報などの注意喚起
- ・ごみ収集カレンダーなどの生活情報

各種証明書の請求

- ・マイナンバーカードを使って、オンラインで住民票や印鑑登録証明書、各種税証明書の請求が可能です。請求された証明書は、郵送でお届けします。

利用方法

スマートフォンなどにLINE をインストールして、次のいずれかの方法で厚真町公式LINE を友だち登録してください。

①厚真町公式LINE のID 「@atsuma」 を検索して友だち追加する

②右のQR コードを読み取り友だち追加する



「受信設定」からアンケートに回答すると受信したい情報を選択できます。

お願い

- ・当アカウントへの投稿等に対して、個別に回答しません。あらかじめご了承ください。
- ・スクリーンショット画像をインターネットなどに掲載すると、情報に変更があった場合に反映されません。必ずリンクを掲載してください。

郵便局での証明書交付サービス

住民課 町民生活グループ・税務グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

町内3カ所の郵便局で住民票などの証明書の交付が受けられるようになります。

日本郵便株式会社と事務委託契約により、町内3カ所の郵便局の窓口で住民票をはじめとする公的証明書の交付サービスが受けられるようになります。

取り扱い郵便局

厚真郵便局、上厚真郵便局、軽舞郵便局

サービス開始日

9月2日(月)

取り扱い時間

平日9時～17時
(土曜、日曜日、祝日、12月30日～1月4日を除く)

受け取れる証明書

- ・戸籍・除籍の謄本、抄本、記載事項証明書
- ・住民票の写し、住民票記載事項証明書、除票の写し
- ・戸籍の附票の謄本、抄本
- ・印鑑登録証明書
- ・地方税の納税証明書など

利用に必要なもの

- ・手数料
- ・印鑑登録証明書交付は印鑑登録証
- ・印鑑登録証明書以外の交付は身分証明書

トラクターやフォークリフトなどをお持ちの方へ

住民課 税務グループ ☎ 26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

公道を走らないトラクターやフォークリフトなども課税標識(ナンバープレート)の交付を受けてください。

公道を走らない場合(田畑や敷地内でしか使用しない)でも、小型特殊自動車は軽自動車税の課税対象です。

該当する車両を所有している場合は、軽自動車税の申告をして課税標識の交付を受けてください。

小型特殊自動車の課税標識(ナンバープレート)は、軽自動車税の課税物件であることを表す標識です。課税標識(ナンバープレート)の交付を受けていても、道路運送車両法の保安基準を満たしていなければ公道を走ることはできません。

農耕用作業機	その他(農耕用以外)
トラクター、コンバイン 田植機、農薬散布車など	フォークリフト ショベルローダーなど
	
最高速度35km/h未満 車体のサイズ制限なし 排気量の制限なし	最高速度15km/h以下 長さ4.7m、幅1.7m、高さ2.8m以下 排気量制限なし

※表の条件に該当しないもので事業に使用しているものは「固定資産税(償却資産)」の申告の対象となります。

課税標識(ナンバープレート)の交付(申告)の際に必要なもの

- ・販売証明書または譲渡証明書
- ・車両の情報(所有者と使用者の住所と氏名、車名とメーカー名、車体番号、排気量)

よくある質問

Q1. 公道を走らないから、ナンバープレートをつける必要はないのでは？

A1. 小型特殊自動車は、所有していることで軽自動車税が課税されます。公道走行とは無関係です。

Q2. 取得した際にナンバープレートをつける必要はないといわれたが？

A2. 小型特殊自動車は、所有していることで軽自動車税が課税されます。該当する車両を取得、または現在、未申告の車両を所有している場合は、速やかに軽自動車税の申告をして課税標識(ナンバープレート)の交付を受けてください。不申告の場合は「過料(10万円以下)」が科せられます。

Q3. 対象になる車両は？

A3. 農耕用の小型特殊自動車は、トラクター・コンバイン・田植機・農業用薬剤散布車などで、乗用装置のあるものが対象です。農耕用以外は、フォークリフト・ショベルローダー・タイヤローラー・草刈作業車などが対象です。

Q4. 車両を買い換えたので、そのままナンバープレートをつけ替えてよいのか？

A4. 車両を買い換えたときは、課税標識(ナンバープレート)も変える必要があります。前の車両の課税標識を返納し「廃車」申告手続きをするともに、新しい車両の「登録」申告手続きをしてください。

Q5. 現在、使用していないのでナンバープレートを返したいのだが？

A5. 小型特殊自動車は、使用していない場合でも、所有していることで軽自動車税が課税されます。車両を廃棄、譲渡した場合に課税標識(ナンバープレート)を返却してください。

Q6. 手数料を払うので希望ナンバーを交付してほしい。

A6. 課税標識(ナンバープレート)の管理の都合上、希望ナンバーには対応できませんのでご了承ください。



極真空手で全日本大会2連覇

2年 やまもと ゆうせい
山本 悠世さん

相手の動きを先読みし、素早い上段蹴りで圧倒一。
苫小牧市出身の山本さんは今年6月、全日本少年・少女空手道選手権大会の高校重量級で優勝し、全日本大会2連覇を達成。同月21日の北海道極真カップ選手権大会でも優勝し、来年6月に大阪で開かれる世界大会への出場を決めました。極真空手の名門で苫小牧市の塚本道場(塚本鉄平代表)で、鍛錬を積み重ねています。
道場に通う兄の背中を見て、「体と心が強くなる」と興味を持ち、小学1年生から技量を磨いてきました。
「納得できる体が出来上がったと感じてから、表彰台の頂点に立てるようになりました」。身長184cm、体重114kgの恵まれた体から繰り出す膝蹴りが得意技です。目指すのは世界の舞台。「空手を通じて精神力やコミュニケーション力も養いました」と語る山本さんの瞳には、一寸の曇りもありませんでした。

世界大会に向け
練習に汗



サーフィンのために、千歳市から厚真町に下宿。プロサーファーを思い描きながら、全日本ランキングでベスト8入りを目指し、黙々と練習に励んでいます。

キャリアは約6年。ほぼ毎日、朝と夕方の練習が日課です。下宿先から厚真海岸まで、自転車で通っています。海岸に着くと、サーフボードに滑り止めを塗り、入念にストレッチ。波間に浮かびながら打ち寄せる波を見極め、何度もライディングを繰り返します。「自身のベストパフォーマンスはオフザリップという技です」。崩れそうな波の頂点で、勢いよくサーフボードの角度を変える技で、何度もトライしました。

今秋、宮崎市の木崎浜海岸で予定されている第58回全日本サーフィン選手権大会に向けて、迷いはありません。「現在のランキング27位から上位への躍進を目指します」。



全日本ランキングベスト8を目指す

2年 ひら た まさひろ
平田 将大さん

結束力が好成績につながる

陸上競技部



厚真高校の陸上競技部は、3年生2人、2年生1人、1年生4人の7人が在籍しています。このうち3人が、北海道代表選手として7月末に福岡市で開かれた全国高等学校総合体育大会に出場しました。仲間との絆が活躍の原動力です。

部員は、3年生の兼本洸埜さんと中島愛梨さん、2年生の伊藤柊優さん、1年生の大垣尊良さん、中島花奏さん、長尾結愛さん、小宅和哉さん。このうち、大垣さん、兼本さん、中島愛梨さんの3人が、投てき競技で全国舞台に立ちました。

厚真中学校をホームグラウンドにした選手たちは、互いに声を掛け合いながらウォーミングアップ。指導者の存在はもちろん、柔軟性や適応力にチームワークが加わることで、各種大会での好成績が生まれていると確信しました。



厚高

輝
きを
増
す

「よき市民 よき社会人を育てる」を教育目標に掲げる北海道厚真高等学校(佐瀬雅彦校長)は、学校創立71周年を迎えました。
夏の日差しがまぶしい7月12日、13日は、「厚高祭」を開催。住民との接点も増え、生徒たちは地域と共に社会人としての人格形成に励んでいます。
スポーツ面では2人の全日本チャンピオンが在籍し、文化面では地域ボランティアとして芽吹いた厚高生による被災地ガイドの活躍も光ります。
「今、厚高が熱い!」。生徒たちの素顔を取りました。



3年 生徒会長
ひら め こう き
平目 功希さん

苫小牧市の自宅から、1時間かけて自転車とバスを乗り継いで通学しています。学校では「真面目な好青年」と人気者です。

先生から誘われ、1、2年生では生徒会の会計を担当。昨年10月の生徒会長改選期に「僕がやります」と立候補し、満場一致で就任しました。「先輩たちから教わったことを、今度は僕が引き継いで後輩に伝えなきゃ」。リーダー意識が高まったことが、立候補を決意した理由です。

これまで、校内では主に同じ学年同士の交流に取り組んでいましたが、平日さんは学年を超えたコミュニケーション力を高めようと目標を立てました。「年齢や視点が変わると、さまざまなアイデアも浮かんできます。これまで以上に、校内にはフレンドリーな雰囲気が漂うようになったと感じています」。問題や課題が生じて、生徒同士が自発的に話し合っ解決するようになったと平日さん。先生との距離も近く、「今まで以上に何でも話せるようになりました」と、風通しの良さを自慢しました。

平日さんは、バドミントン部や陸上競技部など、全道・全国大会での活躍に刺激を受けています。一人ひとりが明確な目標を立て努力する姿に「自分も負けられないと、気持ちを高めています。互いを尊重し、自己を高め合う環境が厚高の魅力です」。

「高校のキャッチフレーズは、『ちいさくて あったかい』です。小さいながらも、信頼関係が強い居心地の良い高校です。残りの任期も、行動に責任をもってリーダーシップを発揮します」。自信に満ちていました。

▼厚高祭での集合写真





共栄の畑田アヤ子さんに百寿のお祝い

町は7月1日、特別養護老人ホーム「豊厚園」に入所する畑田アヤ子さん（共栄）に百寿のお祝い状などを届けました。

畑田さんは苫小牧出身で、10人家族の長女。結婚を機に厚真町に転居し、2人の子どもに恵まれました。お祝いには、畑田さんの長男・重雄さんと妻・美智子さんも同席。宮坂町長が「100歳、おめでとうございます。お元気にお過ごしください」と声を掛け、お祝い状と町祝い金を手渡しました。

町内に健在される100歳以上の方は6人（男1人、女5人）で、最高齢は103歳です。



お祝い状を手にする畑田さん



内閣総理大臣メッセージを伝達した
キャラバン隊の皆さん

社会を明るくする運動のキャラバン隊 総理大臣メッセージを伝達

苫小牧地区保護司会（二階堂徹会長）の「第74回社会を明るくする運動」のキャラバン隊が7月2日来訪し、総合福祉センター前で内閣総理大臣メッセージを伝達しました。

一行は、二階堂さんのほか同保護司会厚真分区長の中村昇洋さんなど総勢18人。町職員と共に出迎えた西野副町長は「青少年の健全育成と非行防止対策など、町民と共に犯罪のない地域づくりに取り組んでまいります」と町長メッセージを代読しました。

宮坂町長初登庁

無投票で5選を果たした宮坂町長が7月8日、職員の出迎えを受けて初登庁しました。

町長は、職員約50人を前に議事堂で訓示し、「胆振東部地震の際、亡くなられた町職員一人を除き、全員が役場に駆けつけ、応急期に最善を尽くしていただいた。皆さんの功績が今に続いています」と感謝の言葉を述べました。

そのうえで、今後について復旧から復興期に向かう努力を続ける時期と位置づけ、「厚真町の潜在力を磨いて町の発展の力に変えていくため、職員皆さんの企画力、行動力、発想力、創造力が問われています」と説明。「新たなランドマークとなる庁舎周辺の再編整備構想と、ゼロカーボンビレッジの早期実現が必要です。皆さんと共に、町民が幸せを実感できるよう、自慢していただけるまちづくりを目指しましょう」と意欲を語りました。



町職員に出迎えられて初登庁する宮坂町長

JICA研修生6人が来町



厚真ダムの概要を学ぶ研修生たち

独立行政法人国際協力機構（JICA）の本年度の課題別研修コースに参加したアフリカ5カ国の研修生6人が6月25日と28日、厚真町土地改良区を訪れ、自国での農業振興の参考にするため農業用水路の管理や農業施設などを見学しました。

訪れたのは、西アフリカのブルキナファソやギニア共和国、ギニアビザウ共和国、セネガル共和国、北アフリカのモーリタニア・イスラム共和国の中央政府や地方政府の行政官。延べ2日間かけて、町土地改良区の概要や厚真ダム、頭首工、大型穀類乾燥調製貯蔵施設などを見学しました。

一行を代表して、ブルキナファソの農業・牧畜・水産資源省で働く農業技術者のエマニュエルさんはフランス語で「北海道胆振東部地震で被災した話を聞き、大変驚いています。復興に敬意を示すと共に犠牲者の皆さんに黙とうをささげます」と語り、充実した研修に感謝を伝えました。

笑顔広がる夏のガーデニング講習会開催

町コミュニティ運動推進協議会（山下昌秀会長）は6月27日、表町公園で夏のガーデニング講習会を開きました。

講師は、10年指導している有限会社梅原商店の梅原智哉さんで、30人が参加しました。今回は、赤や黄色など「カラーリーフ」を織り交ぜたワンランク上の寄せ植えづくりで、梅原さんから苗の特徴などを習った参加者は、色の組み合わせや立体バランスを考えながら、自慢の鉢花を完成させました。



新日本海フェリーの客船で 厚真町フェア



船内の売店前で開催されている「厚真町フェア」

日本一ハスカップ生産地をPRする「厚真町フェア」が8月14日まで、新日本海フェリー（本社・大阪市）の客船などで開かれていて、観光振興にひと役買っています。

町観光協会（池川徹会長）が、同社の協力を得て昨年に続き実施しました。フェアは、苫小牧～敦賀間を就航するフェリー「らいらっく」と「ゆうかり」、東港フェリーターミナルの3カ所で開催。客船では、売店前のホールにのぼりを立ててコーナーを設け、ハスカップやトマトなどの加工品、日本酒や「さくら米」など、約50種類の特産品を販売し、今年初めて実がついたハスカップの木も置きました。

池川会長は「町のPRに貢献していただいています。大勢の人に厚真を知っていただきたい」と話し、同社の本間裕支店長は「利用客から特産品の問い合わせも多く、地域連携の一環としてお役に立ててうれしいです」と話しました。

浜厚真オフロードパークで 四輪バギー等の全日本選手権開催

浜厚真オフロードパークで7月14日、「2024 ALL JAPAN SUPER OFF ROAD」が開かれ、迫力満点のレースを繰り上げました。

浜厚真臨海ゾーン活性化イベント実行委員会が主催し、日本ATV協会(本部・名古屋市、湯浅哲児会長)が協力。北海道市町村振興協会いきいきふるさと推進事業の助成を受けて開催しました。昭和57年から始まった伝統あるタイムトライアルレースで、浜厚真での開催は平成20年の初開催以来、今回で14回目。キッズからプロまで7クラスに分かれ、道内外の60台がエントリーしました。

コースは、1週1.7kmの砂地の常設コース。選手たちは、砂煙を舞い上げながらヘアピンカーブやジャンプ台など、テクニカルコースを果敢に攻めました。



迫力あるレースを繰り上げた
オープン・プロ部門

町議会議員が「チセ風あづまや」 などを行政視察



チセ風あづまやを視察した町議会議員

町議会議員が7月16日に町内を行政視察し、厚幌ダムの隣接地に新設した「チセ風あづまや」や高丘ポンプ場、農作物生育状況などを確認しました。

ダム湖眺望広場整備工事として設けられた「チセ風あづまや」は1棟で、横(東西方向)12.6m、奥行き(南北方向)7.2m、高さ約6.5mの大きさ。テーブルやベンチが設けられているほか、施設中央には炉が切られていて、今秋にはアイヌ伝統儀礼「カムイノミ・イチャルパ」も行われる予定です。

また、高丘ポンプ場は、鉄筋コンクリート平屋建て39.8㎡で、高丘地区入口から旧ゴルフ場正門前までの約6kmで配水します。施設内には、配水ポンプや動力盤、受水槽などを設けました。

このほか、共和地区では、小麦や大豆、小豆などの畑作物について、宇隆地区では水稻優良品種の田んぼの状況を視察し、順調な生育状況を確認しました。

バレーボール全国大会の出場選手が表敬訪問

本道代表で第44回全日本バレーボール小学生大会(8月6日～9日、東京)に初出場する厚真中央小学校6年の大倉優和さんと同3年の大倉優絃さんを含めた安平早来アクティブバレーボール少年団員が7月18日、町長を表敬訪問して健闘を誓いました。

チームは、7月7日に新ひだか町で行われた南北海道大会決勝で岩見沢東と対戦し2セットを連取してストレートで優勝し、全国大会への出場を決めました。宮坂町長の激励を受けた選手たちは声をそろえて「全国大会で優勝します」と力強く話しました。



宮坂町長に健闘を誓う選手たち



トレジャートレーディングと 町が災害時の協定締結

町内でRVパーク(キャンプサイトなど)を運営するトレジャートレーディング合同会社(佐藤稔代表社員)と町は7月8日、「災害時における施設利用等に関する協定」を締結しました。

協定は、町内で災害が発生または発生する恐れがある場合に、同社が運営・管理するキャンプサイトを住民の一時避難や災害復旧期における応援・協力団体、災害ボランティア参加者等の活動拠点に提供。同社所有のキャンピングトレーラーの貸し出しなども行います。施設内では、生活用水の供給が可能なほか、30台ほどの車を止めることが可能で、支援団体への補助施設と位置付けています。

佐藤さんは胆振東部地震を経験。「住宅が被災し、避難所生活で支援者が苦労されたことをバックアップしたいと思ったのがきっかけです。構想から6年かかりましたが、万が一の場合は全力でサポートしたい」と話しました。



協定書を交わす宮坂町長と佐藤さん

道道北進平取線と上幌内早来停車場線 6年ぶりに通行止め解除



幌内ゲートを開門する担当職員

胆振東部地震で被災して通行止めになっていた道道北進平取線(幌内～穂別橋間、9.9km)と上幌内早来停車場線(幌内～幌内ゲート間、5km)の災害復旧対策工事が終了し、7月10日に6年ぶりに開通しました。

通行止め以降、厚真市街地からむかわ町穂別までは、道道穂別鶴川線から道道平取厚真線を経由する34.5kmでしたが、通行止め解除によって4.9km短縮されました。解除区間は、異常気象時の通行規制が設定されていて、連続雨量が90mmに達した場合に通行止めを行う予定です。

キットがこども園にイチゴをプレゼント

町が新町に開設した最先端のデジタル園芸施設で、今春からイチゴの栽培に取り組んでいる総合バルブメーカー「キット」は7月8日と10日、宮の森こども園とこども園つみにきに摘みたてのイチゴをプレゼントしました。

イチゴの商品名は「キット信大BS8-9」。豊潤な香りに加えて糖度15度以上と甘く、果肉にも赤身が入って食べ応え十分な果実が特徴。8月から小売りも始めます。

イチゴは、地域活性化企業人で栽培管理を担当する同社の軍司美和さんが8日に宮の森こども園へ、10日にこども園つみにきに届けました。園内には心地よい香りが広がり、真っ赤なイチゴを見た園児たちは「おいしそう!」「早く食べたい!」を連発。口いっぱいにはおぼり、旬の味覚を心行くまで味わいました。



プレゼントのイチゴに大喜びの
こども園つみにきの園児たち

防災のページ

問い合わせ 総務課 情報防災グループ ☎27-2481

高規格道路(日高自動車道) 避難場所の開錠法について

町内で津波指定緊急避難所

津波指定緊急避難場所は次の4施設があります。

厚南会館駐車場
上厚真小学校グラウンド
高規格道路22K P避難場所
高規格道路24K P避難場所

このうち、高規格道路(日高自動車道)の避難場所は、津波襲来時以外は立ち入ることができません。このため、避難時は以下の方法で開錠して避難してください。



高規格道路は大変危険です。
避難時以外は、絶対に開錠したり、
中に入ったりしないでください。

高規格道路避難場所の開錠方法



高規格道路 22K P避難場所

扉のレバーを上げて
扉を開けてください。



高規格道路 24K P避難場所

避難場所入口に開錠方法が書いて
あります。
シリンダー錠はかかったままです
が開錠できますので、開錠して扉
を開けてください。



Jアラート 全国一斉情報伝達試験

8月28日(水) 11時ごろ

地震・津波や武力攻撃などの発生時に備え、次のとおり情報伝達試験を行います。

本試験において防災行政無線が雑音等により、聞き取れないなど不具合がありましたら、総務課情報防災グループまでお問い合わせください。

問い合わせ 総務課 情報防災グループ ☎27-2481

Jアラートの自動起動機を使用して防災行政無線と屋外拡声器から放送される標準メッセージは次のとおりです。
(上りチャイム音♪)
「これは、Jアラートのテストです」×3回
「こちらは、ぼうさいあつまです」
(下りチャイム音♪)



※携帯電話やスマートフォンなどへの伝達はありません。
※災害等の発生により試験を中止する場合があります。

(仮称) 苫東厚真風力発電事業

環境影響評価準備書の縦覧・住民説明会について

Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社が計画している風力発電事業に関して、環境影響評価における調査、予測および評価の結果をとりまとめた「環境影響評価準備書」を以下のとおり縦覧し、説明会を開催します。

縦覧・意見受付

●縦覧書類

(仮称) 苫東厚真風力発電事業 環境影響評価準備書

●対象事業実施区域の位置

北海道勇払郡厚真町、苫小牧市

●縦覧場所

町住民課、厚南会館

●電子縦覧

<https://www.daigasgps.co.jp/news/>

●縦覧・意見書受付期間

・縦覧期間：8月8日(木)～9月9日(月)

・意見受付期間：8月8日(木)～9月24日(火)

※土曜・日曜日・祝日を除く9時～17時

●意見の提出方法

環境影響評価準備書について、環境保全の見地からのご意見をお持ちの方は、縦覧場所に備え付けの意見記入用紙に住所・氏名・意見(意見の理由を含む)をご記入の上、縦覧場所に備え付けの意見書箱に投函するか、同社へ郵送してください。(当日消印有効)

住民説明会

環境影響評価法に基づく住民説明会を開催します。

〔主催〕 Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社

8月23日(金) 19時から
厚南会館

8月24日(土) 13時から
総合福祉センター

※再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法に基づく説明会も兼ねます。
※各会場2時間程度を予定。

問い合わせ Daigas ガスアンドパワーソリューション株式会社 発電事業部再生可能エネルギー部
〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目5番11号大阪ガス御堂筋東ビル ☎06-6205-3529



住宅用火災警報器を設置しましょう

住宅用火災警報器の設置は、消防法で義務づけられています。町内の設置率は6月末時点で全世帯数の93.0%です。胆振東部消防組合消防署厚真支署では未設置の住宅への普及・促進に取り組んでいます。

失火の初期消火に成功!

1階の台所の棚上に置いていたアロマキャンドルから出火し、階段室の吹き抜けに立ち込めた煙で、2階室天井の住宅用火災警報器が作動した。住民は、警報音で火災に気づき、水道水で初期消火した。

問い合わせ 胆振東部消防組合消防署厚真支署 ☎26-7119

地域おこし協力隊

厚真町で活動している地域おこし協力隊をご紹介します！

現在活動している協力隊〈7月末現在〉

農業▷10人 教育魅力化▷3人
起業型▷11人 協働型▷9人

起業型協力隊

かみむら ようすけ
上村 陽介さん

着任：令和6年4月（1年目）
出身：静岡県浜松市



—これまでどのような経験をされてきましたか？

工業高校を卒業後、自動車部品の製造工場に就職しました。子どものころから魚釣りが趣味で、キラキラしていた馴染みの釣り具店の店員さんの影響を受けて、釣り具店に転職しました。中古釣り具の買い取りや修理をこなし、新たに立ち上げた通信販売部門で責任者を経験しました。その経験を生かして独立を決め、川釣り用品の通販サイトを立ち上げました。

—厚真町ではどのような事業をはじめる予定ですか？

自然資源が豊富な北海道に来た釣り人へ釣り場を案内するガイドや宿泊、送迎、釣り道具のレンタルなどを提供するサービス事業を立ち上げる予定です。店舗となる物件を探しつつ、道内の釣り場のリサーチや地域の人との関係づくりなどを進めています。魚釣りをするためにたびたび北海道を訪れましたが、そのたびに車や宿泊、釣り道具の発送などに手間が多いのが現状です。問題解決のサービスがビジネスチャンスになると考えました。

—厚真町に来ようと思ったきっかけは？

いつか北海道に移住したいと思っていました。今後の事業の展開を視野に空港から30分圏内で、海、山、川が近くにあるエリアを探し、厚真町役場に連絡してローカルベンチャースクールや起業支援を覚えてもらったのが決め手です。スクールでは、ビジネスを始める不安はありましたが、アドバイスをもらうことが出来てとてもありがたかったです。

—厚真町の印象を教えてください。

地域おこし協力隊も多く、エネルギッシュな人が多い印象です。町の人のパワーを感じました。人と人の距離感が近く、人の優しさを感じています。困った時に相談しやすい雰囲気がうれしいですね。

—3年後の目標は？

サービス事業の確立を目指します。本州ではなかなか味わえない北海道での素晴らしい釣り体験を提供します。釣り場環境を守るために自然教育の活動も行います。いずれは国内にとどまらず、海外からも北海道へ来てもらい、魚釣りの楽しさを広めていきたいです。釣り竿の修理などのアフターサービスの事業も進めていきたいです。

厚真町とみなさんの関係をつなぐウェブサイト「あつまのおと」では、地域おこし協力隊の情報はじめ、町の「ヒト・コト・モノ」、「挑戦と出会い」の情報を発信しています。



上厚真小学校6年

発表します！
将来の夢

世界一周

いけだ しゅうや
池田 翔弥さん

消防士

あべ こうへい
阿部 航平さん

125歳まで
生きる

かしわざい こはる
柏木 虹春さん

和太鼓奏者

こむかい さくら
小向 桜さん

AZUKO Information



厚高インフォ

Vol.296

学校の取り組みは
ホームページでも！



■全道壮行会（6月7日）

高体連表彰伝達式および壮行会が行われました。部活動や大会参加に対する生徒の意識を高め、応援を通じて生徒同士の親睦や愛校心を深めました。佐瀬校長から、陸上競技部の支部高体連表彰伝達とあいさつがあり、陸上競技部、水泳、空手、サーフィンの各選手を紹介。選手たちは、一言ずつ決意を表明しました。

■道教委の学校経営訪問（6月19日）

渡島教育局主幹の藤村誠様、胆振教育局次長の江川様、高校班主査の澤村様が来校され、校長が学校経営の状況の確認を行いました。藤村様からは本校のさまざまな活躍と教育実践の成果を賞賛いただきました。

■あつま田舎まつり参加（6月22日）

あつま田舎まつり音頭パレードに参加しました。生徒たちには、町との関わりを深めることを目的として、事前の踊り指導を「あゆみ会」の5人に教えていただきました。校長をはじめ教職員と共に全校挙げて掛け声を上げながら元気に練り歩き、町民皆さんと交流しました。

■学校運営協議会（6月26日）

厚真町教育委員会の斉藤様、本校の大川教諭も参加し、今年度の学校経営方針について承認いただきました。三國会長から、「田舎まつり」での生徒たちの様子や厚真町との連携を図りながら行事やボランティア活動で活躍していることを伝えていただきました。

また、公営塾の山中さんから、公営塾の活用状況や、今後の学校と連携した活動方針について説明がありました。

■e-ネット安心講座（6月28日）

e-ネットキャラバンICT支援員の長野修二さんが講演し、安心で安全なインターネットの利用法について必要なルールとマナーを学び、有害サイトや詐欺等の被害から身を守るスキルを習得しました。今まで知らなかった知識や対応について確認することができ、生徒代表の姥名さんがお礼の言葉を述べました。

■教育振興会役員会・総会（7月4日）

令和6年度の厚真高校教育振興会の役員会と総会が開かれました。冒頭、三國会長は「本町にある厚真高校の教育活動が子どもたちのためになるよう、教育振興会で支援できる体制を継続させていきたい」とあいさつ。続いて、佐瀬校長より、学校状況と本校からの依頼内容の説明がありました。積極的な意見交換がなされ、全ての議案が承認されました。

全道や全国規模で活躍する厚高生が増えてきました。昨年結成された厚真高校被災地ガイドチーム「さざんか」もその一つです。結成丸1年が経ち、3年生の加藤迅君と2年生の蹴場葉月君、木村璃空君に聞きました。

厚真高校被災地ガイドチーム
「さざんか」を紹介します

よりみち通信



「よりみち学舎」は厚真高校と地域が連携しながら放課後を利用して生徒が自ら目標を発見し挑戦する公営塾です。

—震災ガイドを始めたきっかけは？

加藤君▶テレビでの震災報道や親戚の友人が被災したことを聞いて感心はありました。学校の授業で厚真町の被災地を訪れたことがあり、目の当たりにしたことで関心はより高まり、震災ガイドに挑戦しました。

—震災ガイドを始めて気づいたことは？

蹴場君▶活動を通じて、胆振東部地震を伝える方法がガイド以外にあることに気づきました。僕たちの名前が知られることで、震災について関心を持ってもらうこともできるし、イベントを通じた体験でも伝承できます。ガイド以外の方法でも伝えていきたいです。

—「さざんか」に期待することは？

木村君▶今、メンバー不足なので、人が増えてにぎやかにしたいです。高校生だけではなく、多世代や異業種の方にもメンバーになってもらい、違った視点から震災を伝えたいです。町に限らず、他の地域の方にも参加してもらいたいです。



札幌市の高校生に説明する
左から木村、蹴場、加藤君

活動に協力してくださった皆さんとの出会いが、彼らの成長につながっています。彼らの成長を見守るとともに、「さざんか」への支援をお願いします。

教育魅力化支援員 山中卓也



こどもの予防接種

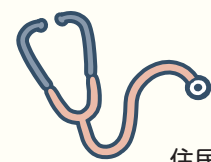
接 種 日	未 就 学 児	水 曜 日	14時～15時 (この時間は一般診療休み)	予防接種 専用サイト 
	小 学 生 ～ 19 歳	月・金曜日	9時～12時、14時～17時	
		水 曜 日	9時～12時、15時～17時	
予 約 / 受 付 接 種 場 所	あつまクリニック ☎ 27-2422 京町15 前の週の金曜日までに予約が必要です (予約受付時間: 9時～12時、15時～17時)			
持 ち 物	母子健康手帳、予診票			

予約時は、予防接種専用サイトで接種対象であるかどうかを確認してください。専用サイトと母子健康手帳の接種履歴に相違がある場合などは、住民課健康推進グループ (保健師) までご連絡ください。

	対象者	標準的な接種期間と回数
ロタウイルス (1価)	生後6～24週未満	27日以上あけて2回 ※1回目は14週6日までに接種
B 型 肝 炎	生後2カ月～1歳未満	(初回) 27日以上あけて2回 (追加) 1回目終了後から20週以上あけて1回
ヒブ (※1)	生後2～60カ月未満	(初回) 生後2～7カ月未満 (27日以上あけて3回) (追加) 初回後7～13カ月あけて1回
小児肺炎球菌	生後2～60カ月未満	(初回) 生後2～7カ月未満 (27日以上あけて3回) (追加) 生後12～15カ月未満 (初回後60日以上あけて1回)
四 種 混 合 (※1) (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ)	生後2～90カ月未満	(初回) 生後2～12カ月未満に20～56日あけて3回 (追加) 初回後12～18カ月あけて1回
五 種 混 合 (※2) (ジフテリア・破傷風・百日咳・ポリオ・ヒブ)	生後2～90カ月未満	(初回) 生後2～7カ月未満に、20～56日あけて3回 (追加) 初回6～18カ月あけて1回
二 種 混 合 (ジフテリア・破傷風)	11～13歳未満	11歳で1回
B C G	生後5カ月～1歳未満	生後5～8カ月未満に1回
MR混合 (麻しん・風しん)	(1期) 生後12～24カ月まで (2期) 年長児相当(就学前の1年間)	1期、2期ともに1回
水痘 (水ぼうそう)	生後12～36カ月未満 ※すでに罹患済みの場合は対象外	(初回) 生後12～15カ月未満に1回 (追加) 初回後6～12カ月あけて1回
おたふくかぜ (任意)	1歳以上 ※すでに罹患済みの場合は対象外	1歳以上で1～2回 ※町独自の助成により1～3歳までの初回1回のみ無料
日 本 脳 炎	(1期) 生後6カ月～7歳6カ月未満 (2期) 9～13歳未満 ※特例対象者は20歳未満まで接種可	(1期初回) 3歳: 6～28日あけて2回 (1期追加) 4歳: 1期初回終了後約1年あけて1回 (2期) 9歳: 1回
HPV (ヒトパピローマウイルス) (9価)	小学校6年生～高校1年生相当の女子	中学1年生 (6カ月あけて2回) ※1回目の接種が15歳を超えた場合は3回 (2カ月以上あけて2回接種した後、1回目から6カ月以上あけて1回)

(※1) 令和6年3月31日までに接種を開始している方は、同じワクチンで接種を終えてください。

(※2) 令和6年4月1日から新たに接種を開始する方は、五種混合ワクチンが適用されます。(ヒブおよび四種混合は対象外)



保健の掲示板 9月

住民課 健康推進グループ ☎26-7871 (総合ケアセンターゆくり内)



健診・検診・相談・教室など

①ニューママ教室 ②プレママ教室		①1歳6カ月児健診 ②3歳児健診
対 象	①産後2～6カ月のママとお子さん ②現在妊娠中の方 (妊娠12週未満、臨月の方は要相談)	①令和5年2月1日～令和5年3月18日生まれのお子さん ②令和3年8月1日～令和3年9月18日生まれのお子さん ※個別にご案内します。
と き	9月6日(金) ①9時30分～10時30分 ※お子さんの計測を希望の方は9時～9時30分に来場 ②10時45分～11時45分	と き 9月18日(水)
と ころ	厚南子育て支援センター	と ころ 総合ケアセンターゆくり
内 容	①ベビーマッサージ、助産師相談 ②マタニティヨガ、助産師相談	母子健康手帳、歯の健康ノート、バスタオル、歯ブラシ、アンケート、早朝尿(②のみ)
持 ち 物	①母子健康手帳、バスタオル、ベビーオイルやベビークリーム ②母子健康手帳、ヨガマット(バスタオル可)、動きやすい服装	
申し込み	子育て支援センターまたは住民課健康推進グループ	

こころの相談

心身ともに、こんな変化はありませんか？

- ・眠れない
- ・人の視線が気になる
- ・人に会いたくない
- ・以前よりイライラする
- ・何事にも集中できない
- ・日常生活に支障が出るほどお酒を飲む など



ストレスなどからくるこころの危険信号かもしれません。臨床心理士が、本人やご家族のこころの健康や子育ての悩みを抱える親御さんの相談に応じます。一人で抱え込まずに、ぜひご相談ください。

と き 8月16日(金)、9月20日(金)
10時～15時(1人あたり50分程度)

と ころ 総合ケアセンターゆくり

申し込み 1週間前までに健康推進グループにお申し込みください。

保健所の相談

問い合わせ 苫小牧保健所 ☎0144-34-4168

相 談 ・ 検 査 の 名 称	日 程
女性の健康相談	9月19日(木)
妊娠、出産、子育てなど女性の心身の相談	
肝炎ウィルス検査・梅毒検査	9月3日(火) 9月17日(火)
感染が疑われる方は無料 (要事前確認)	
骨髄バンク登録	要事前予約 (随時受付)
登録の基準があります	
H T L V - 1 抗体検査	9月17日(火)
10日前までに予約してください	
H I V 検査(エイズ相談)	9月3日(火) 9月17日(火)
無料、匿名検査(要事前確認)	
エイズ専用電話☎0144-35-7474	

9月の夜間・日曜・祝日の医療機関

内科・小児科系

外科系

診療時間：9時～17時

苫小牧市夜間休日急病センター		日 程	病 院 名	住 所(苫小牧市)	電話(0144)
住 所	苫小牧市旭町2-9-2	1日(日)	とまこまい脳神経外科	光洋町1-12-20	75-5111
		8日(日)	同樹会苫小牧病院	新中野町3-9-10	36-1221
電 話	0144-32-0099	15日(日)	苫小牧日翔病院	矢代町2-9-13	72-7000
		16日(月祝)	苫小牧泌尿器科・循環器内科	明野新町2-1-12	57-0455
診療時間	平 日 19時～翌朝7時	22日(日)	光洋いきいきクリニック	光洋町1-16-16	71-2700
	土 曜 日 14時～翌朝7時	23日(月祝)	ハート整形ペインクリニック	三光町2-5-3	38-7000
	日曜祝日 9時～翌朝7時	29日(日)	にっしん泌尿器科クリニック	日新町2-6-43	71-1100

※変更になる場合があります。病院や新聞などで事前に確認してください。



北海道救急医療・広域災害情報システム

近くの医療機関などが検索できます

<http://www.qq.pref.hokkaido.jp> ☎0120-20-8699 ☎011-221-8699(携帯・PHSから)

子育て支援センター 9月のよてい

申し込み・問い合わせ・予約・相談

厚真子育て支援センター ☎27-2438 京町152(こども園つみきに併設)
厚南子育て支援センター ☎28-3155 上厚真258-7(宮の森こども園に併設)
※講座などの申し込みは会場となる子育て支援センターまで

子育て講座 リズムシェイプ

内 容：ストレッチと優しい筋トレ
日 時：9月10日(火) 10時～11時
場 所：厚南子育て支援センター
申し込み：9月3日(火)まで

子育て講座 すくすく教室

内 容：簡単に作れる離乳食と幼児食のレシピ紹介
日 時：9月27日(金) 10時～11時30分
場 所：総合ケアセンターゆくり 2階調理実習室
持ち物：エプロン、三角巾、飲み物、子ども用スプーンとフォーク、手口ふき、抱っこひも
定 員：7組 申し込み：9月17日(火)まで

Hello えいご・えいごであそぼう
10時～10時30分

ALTの先生と遊びを通じて英語に触れることができます。
開催日は情報誌をご覧になるか、各センターにお問い合わせください。

●自由開放…月曜～金曜 9時～12時/13時～15時
●子育て相談(予約制)…月曜～金曜 15時～16時 ●サークル活動(予約制)…月曜～金曜 13時～15時

まちの アイドル

3歳以下のお子さんの写真を募集しています。住所、氏名(ふりがな)、生年月日、性別、両親の氏名(ふりがな)、電話番号を明記の上、まちづくり推進課企画調整グループへ。

〈メール〉 kikaku@town.atsuma.lg.jp



さわぐち そういちろうさん

さわい みのりさん

厚真町食生活改善推進協議会主催

夏季栄養健康教室



保健師・栄養士の講話や調理実習を行います

日 時：9月25日(水) 10時～13時30分
場 所：総合ケアセンターゆくり 2階調理室
対 象：町民の方
定 員：15組
持ち物：エプロン、三角巾、運動靴
参加費：無料
申し込み：9月17日(火)まで

問い合わせ・申し込み 住民課 健康推進グループ ☎26-7871 (総合ケアセンターゆくり内)

健康情報

住民課 健康推進グループ ☎26-7871
(総合ケアセンターゆくり内)

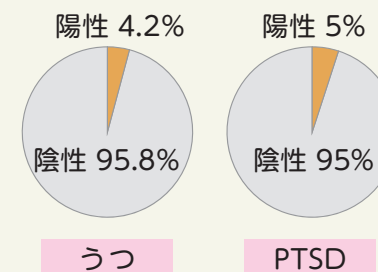


担当

臨床心理士 すぎやま こうへい
杉山 効平

今月のテーマ

厚真町のこころの健康に関する状況と取り組みの紹介



胆振東部地震から間もなく6年。町では令和元年から、6月の集団健診に併せて胆振東部地震後のこころの健康状態を確認する「こころのアンケート」を実施しています。

左記のグラフは、令和5年度のアンケート結果です。PTSD(心的外傷後ストレス障害)で陽性と判定された方は全体の5.0%、うつ状態で陽性と判定された方は全体の4.2%でした(※)。つらい想いを抱えている人の存在が伺われ、こころの健康に対して幅広い対策が重要です。

これまでのアンケート結果を踏まえ、町ではこころやからだの健康のための取り組みを行っています。今回は、町の3つの取り組みについてご紹介します。

(※)診断を意味するものではありません。こころの健康状態がハイスコアであるかどうかを見分ける基準です。

①相談会の開催

保健師・臨床心理士による訪問支援や、ボランティア団体等と連携し、地域の集いの場で相談会を開催しています。対話を大切にし、こころとからだの健康づくりを支援しています。また、一人ひとりがこころやからだの状態を知り、健康的な生活習慣を身につけ、健康の保持・増進につなげられるよう、集いの場での健康教育活動を行っています。

また、定期的な個別相談「こころの相談」も実施しています。こころの不調の早期発見・早期対応のため、ご相談ください。日程などは広報あつま「保健の掲示板」をご確認ください。

集いの場での健康教育の様子▶



▲令和5年度ゲートキーパー養成講座の様子(グループワークの様子)

②ゲートキーパー養成講座の開催

「ゲートキーパー」は、つらい想いを抱えている人が孤立しない地域づくりを目指し、「こころに不調を抱えている人に気づき、話を聴いて、支援につなげ、見守る」役割を担います。令和7年3月にゲートキーパー養成講座を開催する予定で、改めてご案内します。皆さんのご参加をお待ちしています。

③リーフレットなどによる啓発活動

こころの健康の意識向上を目指し、こころの健康に関するリーフレットの全戸配布や集団健診時の健康ガイドの掲示など、啓発活動を行っています。

健康ガイド▶



運転免許証
更新時講習

9月

苫小牧市交通安全センターで行っている運転免許証更新時講習（優良）の日程をお知らせします。
その他の講習日程（一般、違反、初回）については、下記までお問い合わせください。

10時30分～11時
3日(火)、4日(水)、6日(金)、10日(火) 11日(水)、12日(木)、17日(火)、19日(木) 26日(木)、27日(金)、30日(月)
13時30分～14時
5日(木)、13日(金)、18日(水)、25日(水)

（一社）苫小牧地区交通安全協会
☎0144-33-1458

町税・保険料
今月の納期

科目	固定資産税(第2期) 介護保険料(第2期)
納期	9月2日(月)

問い合わせ
住民課 税務グループ☎26-7871
住民課 福祉グループ☎26-7872

まちの善意

町への寄付

社会福祉協議会への寄付

令和6年能登半島地震

義援金

問い合わせ
住民課 福祉グループ ☎26-7872
（総合ケアセンターゆくり内）

厚真町（日本赤十字社厚真分区）では、令和6年能登半島地震で被害を受けられた方への支援を目的に義援金を受け付けています。募金箱は、役場本庁舎、上厚真支所、総合ケアセンターゆくりの3カ所に設置しています。義援金は日本赤十字社を通じて被災地に寄付させていただきます。皆さまの温かいご協力お願い致します。

寄付総額 3,778,958円（6月末現在、募金箱含む）

※義援金は令和6年12月27日まで随時募集しています。
※個人情報保護のため寄付者氏名の掲載は控えさせていただきます。

自衛官募集

問い合わせ 自衛隊札幌地方協力本部
苫小牧出張所 ☎0144-32-3725

一般曹候補生

○応募資格：18歳以上33歳未満（32歳は要連絡）

○受付期間：9月3日(火)まで（締切日必着）

○試験日程：9月14日(土)～21日(土)のいずれか1日

○試験科目：筆記試験（国語、数学、英語、作文、適性検査）

自衛官候補生

○応募資格：18歳以上33歳未満（32歳は要連絡）

○受付期間：9月3日(火)まで（締切日必着）

○試験日程：9月20日(金)～26日(木)のいずれか1日

○試験科目：筆記試験（国語、数学、社会、作文、適性検査）、口述試験、身体検査

防衛大学校学生（一般）

○応募資格：18歳以上21歳未満

○受付期間：10月17日(木)まで（締切日必着）

○試験日程：11月2日(土)

○試験科目：理工学・筆記試験

（英語・数学・理科）／人文・社会科学・筆記試験（国語、英語、数学・社会）

防衛医科大学校（看護学生）

○応募資格：18歳以上21歳未満

○受付期間：10月2日(水)まで（締切日必着）

○試験日程：10月12日(土)

○試験科目：筆記試験（国語、外国語、数学、理科、小論文）

航空学生

○応募資格：航空要員は18歳以上21歳未満、海上要員は18歳以上23歳未満

○受付期間：9月5日(木)まで（締切日必着）

○試験日程：9月16日(月祝)

○試験科目：筆記試験（国語、数学、英語、地理歴史・公民または理科のうち1科目）、適正検査

※試験日程が急に変更になる場合があります。

第52回あつま田舎まつりご寄付・ご協賛
御礼申し上げます

（6月22日以降受付分）
〔町外寄付〕 パナソニックコネクト（株）
〔町内協賛〕 エア・ウォーター・ライフソリューション（株）

厚真町田舎まつり運営実行委員会

北海道の北東洋上に連なる歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島からなる「北方領土」は、我が国固有の領土です。しかし、ロシアによる法的根拠のない占拠は今もなお続き、長期化するウクライナ侵攻によって日ロ関係は非常に厳しく、平和条約交渉や北方四島交流等事業など今後の見通しは厳しい状況が続い

8月は北方領土返還要求運動強化月間

※本相談事業は、公益財団法人権教育啓発推進センター（📧<http://www.inken.or.jp>）が、厚生労働省生活相談充実事業により実施するものです。

問い合わせ

公益財団法人権教育啓発推進センター（📧<http://www.inken.or.jp>）

相談専用フリーダイヤル

☎0120-771-208

受付時間

月曜～金曜日の9時～17時

（祝日と12月29日～1月3日を除く）

※相談無料で匿名可、秘密は厳守します。

薬物問題を持つ家族のための交流会in苫小牧

「覚せい剤」「大麻」等の違法薬物の使用や「処方薬」「市販薬」の乱用等、薬物問題を持つ家族と一緒に、薬物依存症について知り、苦労や知恵を分かち合いませんか？

日時

9月5日(木) 13時～16時

会場

北海道苫小牧保健所（苫小牧市若草町2丁目2番21号）

内容

医療法人資生会千歳病院の声澤健院長が「薬物依存症の理解と家族の関わり方について」の演題で講演し、交流会を実施

対象

薬物問題を持つ人の家族

定員・参加料

20人（予約制）・無料

※スタッフ、関係者はいずれも守秘義務を負っています。交流会への参加や内容など、秘密は守られます。

申し込み

8月23日（金）までに電話で予約してください。

問い合わせ

北海道立精神保健福祉センター地域支援相談課相談研究係（☎011-864-7000）

心のアート展2024

「心のアート展」は、精神的な病気や障がいのある方が、文化・芸術への関わりを通して社会参加の促進を図ることを目的とした作品展です。素晴らしい作品が多数展示されます。みなさんご来場ください。

日時

9月7日(土)・8日(日) 10時～16時

場所

イオンモール苫小牧の1階ウエストコート内（苫小牧市柳町3-1-20）

問い合わせ

東胆振精神保健協会事務局（北海道苫小牧保健所健康推進課内、☎0144-77-9935）

こぶしの湯あつま

イベントカレンダー 9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 3倍 シルバー	3 メンズ	4 高齢者券	5 レディース	6 3倍	7
8 ちびっこ	9 シルバー	10 メンズ	11 高齢者券	12 3倍 レディース	13 2倍	14
15 ちびっこ	16 3倍	17 メンズ	18 高齢者券	19 レディース	20	21
22 ちびっこ	23 シルバー	24 メンズ	25 2倍 高齢者券	26 3倍 風呂の日	27 町民の日	28
29 ちびっこ	30 シルバー					

問い合わせ こぶしの湯あつま ☎26-7126

※イベントは予告なく変更することがあります。

毎週日曜 ちびっこデー▷小学生はスタンプ2個

毎週月曜 シルバーデー▷65歳以上はポイント3倍

毎週火曜 メンズデー▷男性はスタンプ2個

毎週水曜 高齢者無料入浴券の日
▷町交付の無料券利用でレストランのヘルシーセットが770円→570円

毎週木曜 レディースデー▷女性はスタンプ2個

最終金曜 町民の日▷誕生月の町民はレストラン利用で入浴無料

毎月26日 風呂の日▷町民は入浴無料
町内在住が確認できる身分証明書等の提示が必要
※対象外の方はポイント3倍、スタンプ2個

2と6のつく日▷ポイント3倍

5のつく日▷町交付の無料券利用でポイント5倍



地域活性化起業人3年目の岡村充泰さん。ローカルベンチャースクールでメンター（相談・助言役）を務め、働き方改革の研修や起業家からの事業相談を受けるなど、厚真に寄り添った「まち・ひとづくり」に注力しています。岡村さんの思いを伺いました。

株式会社ウエダ本社代表取締役（地域活性化起業人）
Vol.52 おかむら みつやす
岡村 充泰さん

“一芸を見出し柔軟性にあふれた町に”

経営している会社は、働き方改革や人の価値の創出に力を入れています。岡村さんは、皆が安心して心から楽しく過ごせる社会の実現を目指した「ユニバーサルマナー検定2級」の資格を生かしながら、地域社会で実践しています。「人には、必ず一芸があります。それが何かを見極めて仕事にマッチングすることで視野は広がり、柔軟性や自発性が向上します。私は、自分の視点ではなく誰かの視点に立って人の価値を高める、活動家だと思っています」と、人との関わり方の基本的なスタンスを教えてくださいました。

岡村さんの目には、厚真町は「可能性に満ちた町」と映っています。「町と関わった人は『ここで何とかなしたい』と思うようになります。意欲がかき立てられて人が集まり、一度関わるとつながっていく。ポテンシャルの高さを感じますね」。反面、課題も指摘しました。「人がいても生かされていないか」と生かされていない、難しいけれど、組織の在り方が大

切です。民間企業とは違い、役所には規制がありますから難しいですが、人材を生かす環境づくりなどについても研修で述べさせていただきます」。

また、現在策定中の総合計画にも関わっています。「新庁舎の建設は、ソフト面の充実が大切です。町民や来訪者との結節性を高めた施設にすることで、町の価値は上がります。それを総合計画と連動させることで、町の将来像は大きく変わるでしょうね」。

町内には資源がたくさん眠っていると指摘します。馬にまたがって訪れた宇隆の展望広場や浜厚真海岸などを例に挙げました。「観光化すると、価値は落ちます。例えば、来場制限するとか、工夫次第で価値は上がります。豊かさも厚真の魅力・財産でしょうね」。

町民の柔軟性や機動性を肌で感じ、町に寄り添う岡村さんはこう締めくくりました。

「人が人を呼び、そして人がつながる不思議なマチ。だから、厚真は面白いのよ」

厚真で暮らす人、働く人、応援してくれる人、訪れる人・・・
みんな、みんな、**ATSUMA LOVERS**